

## Wind River Linux Platform for Gateways

家庭やオフィスにおけるブロードバンドアクセスの普及やネットワーク対応機器の急増は、新たなビジネスの機会を生み出しましたが、一方で、機器同士がさまざまな情報やサービスをネットワークを介して直接やりとりするM2M(マシン・ツー・マシン)のゲートウェイソリューションが市場に登場するきっかけをもたらしました。ゲートウェイは、宅内機器を一元管理し、ホームネットワークと外部ネットワークを安全に接続するために不可欠な存在です。レジデンシャルゲートウェイは加入者宅内の装置で、その多くは、ネットワークオペレータにより設置、管理されています。従来にはない複雑なバリューチェーンの中核に位置するゲートウェイのタイムリーな市場投入、トータルコストの削減、そして相互運用性が、ビジネスの成功には非常に重要な要素となります。

### 商用 Linux プラットフォーム

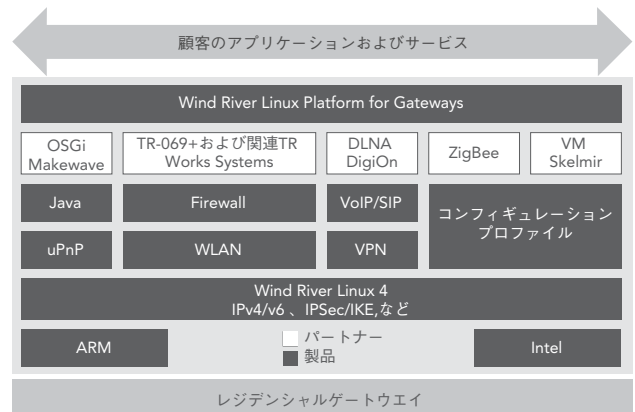
Wind River Linux は、市場をリードする商用の組込 Linux 開発プラットフォームで、製品開発者にオープンソースソフトウェアの利点をもたらしながらも、そのリスクを排除する初めての製品です。メーカーが、迅速かつ費用対効果を上げながら高度に差別化された製品を開発し市場投入するために必要なコンポーネントを、構築、統合、検証して提供します。最新の技術と高い安定性をお客様にお届けします。

### 商用 Linux ベースのゲートウェイ向け新プラットフォーム

Wind River Linux Platform for Gateways は、Wind River Linux 4 をベースに構築された新しいレジデンシャルゲートウェイ向けのプラットフォームです。Linux 2.6.34+ カーネルベースで、gcc 4.4.1/eglibc 2.11/gdb 7 ツールチェーンを提供します。主要な組込ハードウェアと緊密に統合され、ネットワークスタックなどの基本ミドルウェア、宅内機器を遠隔管理するための標準プロトコル TR-069 および関連 TR、宅内機器同士の相互接続プロトコル DNLA や、さまざまなサービスを実現するための基板となる OSGi など、レジデンシャルゲートウェイに必要な機能に幅広く対応します。Wind River Linux Platform for Gateways を活用することで、複雑で変化の激しいデジタルホーム市場において、競争優位性を備えた魅力あるサービスを提供するために必要な機器を、迅速かつコスト効率よく開発し市場投入することができます。

### 強力で合理的なビルドシステムが複雑さを軽減

カーネルおよびルートファイルシステムの簡単なインストールや修正から、組込開発特有のクロスコンパイルにいたるまで、ウインドリバーのオープンで直感的なビルドシステムは、開発期間の短縮や透明性の確保、プロジェクトやチーム内または大規模な企業間での開発ソフトウェアの管理、共有手法を提供します。



包括的なプラットフォームにより、メーカーやオペレータはコスト効率よく機器を開発、運用することが可能になります。

Wind River Linux Distribution Assembly Tool (LDAT) は、「レイヤ」に基づいて、変更点のレビューやリバースから、パフォーマンスの問題点やバグ、不具合へのすばやい解決まで、Linux 開発工程の各ステップを合理化、簡素化します。

レイヤは、単一のパッケージと同程度に小さかったり、また、1つのディストリビューションと同様に複雑な場合もあるため、チームは LDAT を使用してワークフローを効率よく進め、重複する作業を取り除くことができます。また、レイヤは、シンプルで体系立てられた方法により、オープンソースと企業独自のソフトウェアを分離することもできます。

### 多様なツールで開発チームを強力にサポート

Wind River Linux には、受賞歴のある Eclipse ベースの開発環境、Wind River Workbench が同梱されています。Workbench は、開発のライフサイクル全体を通してさまざまな機能を提供するだけでなく、マルチ OS やマルチコアによる開発を容易にし、さらに、解析やオンチップ・デバッグのための強力なプラグインの利用を可能にします。また、Wind River Linux はオープンソースツールの機能を拡張することもできます。たとえば、完全なバックトレース機能を Oprofile や Mpatrol に追加し、組込開発に適したより強力なツールにすることができます。

## 商用プラットフォームでリスクを低減

Wind River Linux Platform for Gateways は、メンテナンス、テクニカルサポート、プロフェッショナルサービス、ライセンス管理、そしてパートナーエコシステムが利用可能な、テスト済みの商用グレードのプラットフォームです。

- **テスト**：ウインドリバーは、自社独自のテクノロジー、および、オープンソースベースのテクノロジーについて、高品質な製品の提供に尽力しています。ウインドリバーの品質ポリシーには、フォーマル・コード検査、ピアレビュー、プロジェクト評価、プログラム監査、およびトレース可能な要求変更管理が含まれます。Wind River Linux は、サポートされている基準のコンフィギュレーション（開発ホスト、カーネル、およびパッケージの設定や、サポートされるボードによって定義される）上の主な機能を完全にテストする、体系的なプロセスに従って開発されています。最新の Wind River Linux 4 は、300,000 回以上の自動テストを経てリリースされました。
- **メンテナンス**：Wind River Linux 開発チームにとって、メンテナンスは、オープンソースコミュニティの最新動向に合わせるだけのものではありません。日進月歩で進化し続ける業界において、確実な製品を保守し続けることが重要なのです。ウインドリバーでは、専任エンジニアで構成されたチームが、Linux コミュニティや政府機関、その他世界中の機関から毎年発行される何千ものセキュリティアラートを監視し、対処しています。さらに、最新のパッチ、サービスパッケージ、および更新によってお客様のプロジェクトや製品が常に最新の状態に保たれるようにしています。

- **テクニカルサポート**：Wind River Linux Platform for Gateways には、認定を取得した受賞歴のあるサポートチームが、現地の言語による 24 時間体制のサポートを提供します。
- **プロフェッショナルサービス**：CMMI レベル 3 を取得したウインドリバープロフェッショナルサービスは、お客様が、リスクを削減し、製品設計の差別化や付加価値向上のための開発作業に専念できるよう、Linux の受託開発を提供しています。プロフェッショナルサービスでは、ハードウェアやその他のカスタマイズ、市場投入の加速化、およびリソース増強などを Wind River Linux をお使いの企業向けにご提供します。
- **ライセンス管理**：ウインドリバーは、General Public License (GPL) や Wind River Linux の各主要リリースに関連のあるその他のライセンスについて、編集や文書作成時に徹底した法的レビューを行います。法律の専門家と独自の自動化ツールを組み合わせ、製品に含まれる各オープンソースパッケージを確認し、リリース前に、知的財産に関する問題点を識別し、解決します。知的財産の保護に役立つ広範囲におよぶドキュメントをお客様にお届けしています。
- **パートナーエコシステム**：ウインドリバーのパートナーエコシステムにより、ソリューション構築のためにウインドリバーが選んだ主要なハードウェア/ソフトウェアパートナーのテクノロジーが、ウインドリバーのコアテクノロジーに強固に統合されます。統合されたテクノロジーとサポートがすぐに利用できるようになり、Wind River Linux の機能が拡張されます。ウインドリバー製品とともに使用するパートナーのテクノロジーに問題が生じた場合、ウインドリバーチームもこれを解決できるようトレーニングを受けています。

ウインドリバーは組み込みソフトウェアとモバイルソフトウェアのリーディングカンパニーです。

企業がデバイスソフトウェアを、より早く高品質かつ低コスト、かつ高信頼性で開発、運用、管理することを可能にします。

## WIND RIVER ウインドリバー株式会社

東京本社  
〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-1-39 恵比寿プライムスクエアタワー  
TEL.03-5778-6001 (代表)

大阪営業所  
〒532-0011 大阪市淀川区西中島 7-5-25 新大阪ドイビル  
TEL.06-6100-5760 (代表)

[www.windriver.co.jp](http://www.windriver.co.jp)

© 2010 Wind River Systems, Inc. Wind River、およびVxWorks は、Wind River Systems, Inc. の登録商標です。記載されているその他の商標は、各所有者に帰属します。  
詳細： [www.windriver.com/company/terms/trademark.html](http://www.windriver.com/company/terms/trademark.html) Rev.01/2011

### ■販売代理店